

食料品製造業労働災害防止連絡会議を開催しました！

令和7年8月27日、相模原市立産業会館にて、相模原労働基準監督署及び厚木労働基準監督署の共催による「食料品製造業労働災害防止連絡会議」を実施し、多数の事業場の皆様にご参加いただきました。

相模原労働基準監督署及び厚木労働基準監督署から、労働災害発生状況等について説明したほか、相模原地区の事業場のご担当者様から自社での行動災害やはさまれ・巻き込まれ災害等の災害防止に係る取組について発表いただきました。

転倒リスクのあるグレーチング部分に滑り止め加工パットを設置した事例、AIによる身体機能評価を導入した転倒防止対策、説明だけではなく実践を交えて理解を促す取組、腰痛予防のためのリフターの導入、保護具の検証動画による啓蒙や指差し確認による着用忘れ防止、リスクアセスメントの見直しによる対策強化等々、これらは発表されたものの一部になりますが、各社とも様々な取組を行っていました。



また、相模原市健康福祉局保健衛生部健康増進課のご協力のもと、日本体操研究所の木下祐一様をお迎えし、「転ばぬ先の転倒予防と腰痛予防」について実際に身体を動かしながら、転倒予防や腰痛予防に効果的な体操の方法等についてご講演いただきました。

